

第2回横浜市中山みどり園指定管理者選定委員会議事録

議 題	<p>1 委員の交替及び委員長の選出</p> <p>2 応募団体ヒアリング</p> <p>3 応募団体審査</p> <p>4 指定管理者選定</p> <p>5 選定結果報告書について</p> <p>6 その他</p>
日 時	平成 17 年 12 月 5 日 (月) 午後 5 時から午後 7 時 30 分
会 場	市庁舎 8 階会議室
出席者	阿部委員、大貫委員、大溝委員、坂田委員、沼尾委員 (欠席なし)
開催形態	議題 1、2 は公開、議題 3～5 は非公開で開催
傍聴者	1 人
議事	<p>1 委員の交替及び委員長の選出</p> <p>大溝委員が高山委員と交代 (大溝委員挨拶)</p> <p>※ 高山委員は、横浜市中山みどり園指定管理者選定委員会要綱第 8 条第 2 項に従い辞任。</p> <p>沼尾委員が全会一致で委員長に選出された。</p> <p>2 応募団体ヒアリング</p> <p>(1) ヒアリングに先立ち、事務局から前回選定委員会以降の公募の状況について報告がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9 月 26 日から 11 月 2 日まで募集要項を配布、10 月 31 日から 11 月 2 日まで応募の受付を行ったが、応募団体はなかった。そのため、募集要項配布期間を 11 月 18 日まで延長し、11 月 17 日から 18 日まで応募の受付を行った結果、1 団体 (社会福祉法人 県央福祉会) から応募があった。</li> <li>・ 応募団体については、募集要項中の応募条件を満たしている。</li> <li>・ 10 月 5 日に公募説明会を開催 (申込 1 団体、参加 1 団体)。10 月 6 日から 10 月 13 日まで質問書の受付を行い (5 件)、10 月 19 日に福祉局ホームページへの掲載により質問書に対する回答を行った。</li> </ul> <p>(2) 応募団体は 1 団体のみであるが、審査、採点は予定どおり行うことが確認された。</p> <p>(3) 応募団体ヒアリング</p> <p>【応募団体によるプレゼンテーション】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 求められる通所施設について</li> <li>② 県央福祉会の状況 (職員育成) について</li> <li>③ 県央福祉会の状況 (運営実績) について 一 知的障害者通所更生施設「ふきのとう向生舎」の運営実績一</li> <li>④ 中山みどり園の事業計画について</li> <li>⑤ 引継ぎ計画について</li> </ol>

【質疑応答】(要旨)

大溝 委員	人権に関する事で、申請書類の監査結果に、一部施設で重要事項説明書を作成していなかったとの指摘があるが、なぜ作成されていなかったのか。たまたまその利用者に限り、作成が漏れていたのか。
応募 団体	法人として、基本的な事項は統一して扱っており、詳細はそれぞれの事業所で決めている。今回の指摘については、個別の利用者について遺漏があったと思われる。
阿部 委員	ネットワーク型オンブズマンシステムについて説明をお願いしたい。また、構成メンバーはどのような人か。
応募 団体	大和市、綾瀬市、海老名市、座間市にある知的障害者の施設 11 事業所が運営し、オンブズパーソンが各事業所を回っている。 オンブズパーソンは現在 12 名おり、構成メンバーは弁護士、司法書士や社会福祉系の大学の教員等である。
坂田 委員	保護者の立場からは、緊急時の対応について希望があると思うが、対応については考えているか。
応募 団体	ショートステイ、ホームヘルプ、ガイドヘルプ制度は整ってきているので、緊急時には、利用者を担当している職員が、そのような事業所にきちんとつなげていくことを基本とする。 更に緊急の時には、法人として出来る限りのことを行いたい。
坂田 委員	中山みどり園においての緊急時の預かり等は考えているか。
応募 団体	今回の提案の中には入れていないが、自閉症の特性を考えると課題であるとは考えており、今後ニーズを踏まえ検討していく。
大溝 委員	第三者評価の実施予定はあるか。
応募 団体	通所施設については、評価機関がまだ揃っていないため、評価機関が出てきたら、すぐにでも受ける。
大溝 委員	そのような環境が整えば、積極的に取り組む姿勢だと理解してよいか。
応募 団体	そのように考えている。
大貫 委員	申請書の様式 7-1 の職員配置について、現行の職員数よりも多い職員数となっている。人件費の考え方もあわせて説明をお願いしたい。
応募 団体	個別対応で効果をあげるためには、4 : 1 を上回るぐらいの職員配置が必要だと考えている。非常勤職員については、通所時間のみの勤務とし、その時間のみ手厚い配置としたい。この提案は、現在運営している更生施設と同程度の配置であり、重い障害の人を支援するためにはこの程度の職員配置は必要だと考えている。

沼尾 委員	<p>① 申請（応募）の動機を伺いたい。</p> <p>② 中山みどり園の利用状況を見ると、利用者の高齢化が進んでいる。また、ボランティアの受入れ人数などのデータからは元気のなさが感じられるように思うが、その点の改善についてはどう考えるか。</p> <p>③ 申請書では障害の字に「碍」を使用しているが、特別な意味あいがあるか。</p> <p>④ 申請書の様式6に書かれているセクハラ事件について、その後の経過とその事件から学び取ったことを伺いたい。</p> <p>⑤ 申請書類の監査結果の通知に、利用者の人権に配慮する旨が毎年記載されているがなぜか。</p>
応募 団体	<p>① 1施設1法人ではなく、広域にわたって運営をすべきだと考えているため応募をした。</p> <p>② 現在行っている相談事業では、相談件数は伸びている。ボランティアの受入れについても門戸を開いている。現在と同様に開かれた施設にしたいと考えている。</p> <p>③ 漢字の持つ意味から、「碍」の字を意識的に使っている。</p> <p>④ セクハラ事件は、今月中に和解する予定。 事件後、第三者委員を含めた研修を年に3、4回実施している。</p> <p>⑤ 改善というより、継続して人権に配慮する旨の記載だと捉えている。</p>
阿部 委員	<p>① 専門職の離職率を伺いたい。</p> <p>② 16年度の収入がかなり多いが何か特別な要因はあるか。</p> <p>③ 申請書類の様式8-2で、人件費以外の事務費も予算額が毎年増額となっているのはなぜか。</p>
応募 団体	<p>① 常勤141名のうち、今年度の退職者は4名なので、定着率は高いと考えている。</p> <p>② 各施設の連結決算、支援費施設の未収金の計上による部分が多い。</p> <p>③ 毎年増額しているのは、消費税率の引上げも見越している。また、積極的な事業展開を行うことも想定し、事務費を増額している。</p>
大貫 委員	<p>指定管理者制度の趣旨は、サービスの向上と効率的な運営がある。18年度の収支計画書では、横浜市の17年度予算額から超えているがどうか。</p>
応募 団体	<p>18年度はITの初期投資で高くなっている。収支計画は、現在運営している通所更生施設の実績をもとに作成している。</p>
大溝 委員	<p>予算減のシミュレーションは考えているか。選定された場合に、予算減の協議には応じてもらえるか。</p>
応募 団体	<p>予算の調整については応じる。</p>

大溝委員	地域生活移行の具体的なプログラムの検討は行っているか。
応募団体	利用者の個別性が高いため、まだ行っていない。
大溝委員	個別にのめり込みすぎても問題があるかと思う。施設全体としての取組を考えるべきだと思うがどうか。
応募団体	個別のみではなく、全体としても考える。これまでの実績等も踏まえつつ、グループホームなどのシステムも通して全体を考えていきたい。

### 3 応募団体審査

- (1) 審査に先立ち、選定後の採点の公表について審議がなされた。  
採点の公表にあたっては、選定委員会として応募団体をどのように評価したかを公表することが適切だと考えられるため、各委員の採点の平均を公表することを選定委員会の意見とした。
- (2) 審査については、各委員の採点を行い、意見交換、質疑応答等を行った後、各自の採点の最終的な確定を行った。

### 4 指定管理者選定

- (1) 事務局で各委員の採点を集計した。集計結果は次のとおり。
  - ① 順位点  
5点（1位）  
※応募団体が1団体のみであるため、1点（第1位）×5人＝5点
  - ② 平均点  
各委員の採点の平均点 240点満点中 171点
- (2) 横浜市中山みどり園の指定管理者に社会福祉法人県央福祉会を選定することを決定した。

### 5 選定結果報告書について

- (1) 事務局から選定結果報告書の様式の案が提示された。様式については特に意見がなく、事務局案をもとに作成することとなった。
- (2) これまでの審査を踏まえ、各委員からの総評が出された。

A委員	地域との関わりの中で、中山みどり園の発展を望む。また、緊急時の対応への取組も期待したい。
B委員	障害特性に改めて注目した具体的な取組にしてもらいたい。また、地域生活への移行がテーマとなっている施設なので、その点に即したプログラム展開を期待している。
C委員	法人のこれまでの実績を活かしていただきたい。 相談支援やTEACCHプログラム等の新たな取組に期待したい。 運営開始にあたっては、円滑な引継ぎをお願いしたい。

	<table border="1" data-bbox="427 232 1398 555"> <tr> <td data-bbox="434 232 555 421">D委員</td> <td data-bbox="555 232 1391 421"> <p>地域活動ホームも近くに出来るので、地域との連携を期待している。</p> <p>事業所を多く抱える法人なので、組織が大きい中であって、人権や個人情報の保護等に十分留意していただきたい。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="434 421 555 546">E委員</td> <td data-bbox="555 421 1391 546"> <p>収支計画については、必要な修正・調整をお願いしたい。</p> <p>運営主体の変更を機に中山みどり園の活性化を期待している。</p> </td> </tr> </table> <p>(3) 選定結果報告書の総評欄については、各委員のコメントをもとに事務局で案をまとめ、各委員の確認を得た上で確定することとした。</p> <p>6 その他 特になし</p>	D委員	<p>地域活動ホームも近くに出来るので、地域との連携を期待している。</p> <p>事業所を多く抱える法人なので、組織が大きい中であって、人権や個人情報の保護等に十分留意していただきたい。</p>	E委員	<p>収支計画については、必要な修正・調整をお願いしたい。</p> <p>運営主体の変更を機に中山みどり園の活性化を期待している。</p>
D委員	<p>地域活動ホームも近くに出来るので、地域との連携を期待している。</p> <p>事業所を多く抱える法人なので、組織が大きい中であって、人権や個人情報の保護等に十分留意していただきたい。</p>				
E委員	<p>収支計画については、必要な修正・調整をお願いしたい。</p> <p>運営主体の変更を機に中山みどり園の活性化を期待している。</p>				
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 横浜市中山みどり園の指定管理者として、社会福祉法人県央福祉会を選定した。</li> <li>・ 選定後の採点の公表にあたっては、各委員の採点の平均点を公表することとした。</li> <li>・ 選定結果報告書については、各委員のコメントをもとに事務局で案をまとめ、各委員が確認した上で、確定することとした。</li> </ul>				
会議資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 委員会名簿</li> <li>2 質問書への回答（参考資料）</li> <li>3 選定基準</li> <li>4 選定結果報告書（案）</li> <li>5 選定結果報告書参考例</li> </ol> <p>※ 会議資料は、市庁舎 7 階福祉局障害施設課管理係又は市庁舎 1 階市民情報センターで閲覧できます。</p>				
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本日の会議の議事録の確認は、大溝委員と坂田委員が行う。</li> <li>・ 指定管理者の指定については、本日の選定結果をもとに、平成 18 年第 1 回市会定例会に指定議案を提出し、承認後、平成 18 年 2 月末頃に正式に指定を行う予定。</li> </ul>				